

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和5年3月17日

事業所名:君津郡市広域市町村圏事務組合 児童発達支援センター きみつ愛児園

保護者の方のご意見を踏まえ、運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に生かしていきます。

配布枚数 56枚、回答枚数 37枚、回答率 66.1%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	83.8%	13.5%	2.7%	0.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> もう少しスペースがあるといいかなと思う。 子どもの人数に適した広さだと思います。 教室で踊ったり体操をする時には部屋が少し狭い気がした。 もう少し教室が広いといいと思った。 	指導室など各室は規定の設備基準をクリアしています。活動内容に合わせ、訓練室や集会室を利用し安全に工夫しながら活動しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	75.7%	10.8%	5.4%	5.4%	2.7%	<ul style="list-style-type: none"> 専門的なことはわかりません。 なかなか行く機会がないので、詳しくはわかりません。 ひまわり組は特に肢体不自由で大変なので先生が大変だと思う。 子ども10人を3人の先生で見てくださいるのは、たいへんありがたいです。 専門性はないように思う。 言語療法士など専門の職員もいたらいいと思う。 目が行き届いていると思う。 	人員配置基準に沿った職員確保をしています。理学療法士及び作業療法士については、現在業務委託契約(週1回)により君津中央病院と連携し対応しています。また、摂食指導についても日本大学松戸歯学部及び君津木更津歯科医師会と連携し不定期で行っています。巡回車による歯科検診も年1回実施しています。言語聴覚士につきましては、現在、専門機関への紹介等させていただきますので、随時ご相談ください。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	83.8%	5.4%	0.0%	10.8%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> 教室の中がどうなっているかわかりません。 園で覚えられたおかげで家でも靴・本・服を決められた場所に戻せた。 教室に入ったことがないのでわからない。 適切であると思う。 	年齢や障害の特性に応じた療育環境となるよう引き続き配慮していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	91.9%	2.7%	2.7%	2.7%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> もう少し館内が明るいといいなと思います。 活動によって部屋を変えてくれている。 廊下などいつもきれいだなと思います。 子どもにとってわかりやすい環境だと思う。 	職員の毎日の清掃及び消毒に加えて、清掃業者による床清掃や窓ガラス清掃を実施しています。建物及び設備の老朽化については、優先順位を決めて計画的に修繕しています。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画※2が作成されているか	94.6%	2.7%	0.0%	2.7%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> いつも良く見てくださっているなど感じます。 先生が話をしっかり聞いてくださり満足。 入園してから日が浅いので支援計画を確認できていません。 	日常生活や保護者とのやり取りの中からニーズを分析し、ひとりひとりに適した支援計画の作成を行っています。
	6 個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	81.1%	2.7%	0.0%	16.2%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> 細かく段階に分けてくださるので目標が明確で意欲が湧きます。 児童発達支援ガイドラインがわからない。 分かりません。 入園してから日が浅いので支援計画を確認できていません。 	お子さんを取り巻く家庭環境や地域社会環境を踏まえて、支援内容に反映できるよう心がけています。ガイドラインについては厚生労働省の「児童発達支援ガイドライン」をご参照ください。
	7 個別支援計画に沿った支援が行われているか	94.6%	2.7%	0.0%	2.7%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> スプーン、フォークが正しく持てるように食器を用意してくださいました。 行われていると思う。 入園してから日が浅いので支援計画を確認できていません。 	計画に沿った支援になっているかを日々確認し、必要に応じて計画を見直しながら関わるようにしています。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和5年3月17日

事業所名:君津郡市広域市町村圏事務組合 児童発達支援センター きみつ愛児園

保護者の方のご意見を踏まえ、運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に生かしていきます。

配布枚数 56枚、回答枚数 37枚、回答率 66.1%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
8	活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか	78.4%	8.1%	0.0%	13.5%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回違う課題で、取り組みの様子も教えてくださるので嬉しいです。 ・子供自身がなかなか進歩できないので仕方がない。 	お子さんが慣れて楽しめるよう考えながら、状況に合わせて、興味がさらに広がるよう内容を発展させています。
	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	78.4%	10.8%	0.0%	10.8%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナで中止が多かったからどちらともいえない。 ・感染症の流行でなかなか難しいところもあった。 ・3年間で初めて参加して、本人はとても楽しかったようです。 ・行事予定に明記されている。 ・今年は保育園に交流保育に行くと聞いている。 ・障害のない子かどうか分からないが、交流はある。 ・コロナ禍で他の保育園との交流はむずかしいと思います。 	コロナ禍で厳しい状況でしたか、感染対策と感染状況を逐次確認しながら、市内の公立保育園2園と交流を行うことができました。
保護者への説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	94.6%	0.0%	5.4%	0.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・入園の時にされたのかな。 ・その都度おたより帳で知らせてくれる。 ・十分にされていると思う。 	入園前に説明しています。必要により、おたより帳を活用しお知らせすることもあります。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	86.5%	0.0%	2.7%	10.8%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度から個別面談に担任の先生が同席してくれて園での様子が直接聞けるようになって良かった。 ・毎回面談で詳しく説明してくれる。 ・十分にされていると思う。 ・入園してから日が浅いので支援計画を確認できていません。 	個々の支援内容については、個別面談にて説明させていただいています。また、電話でも随時相談対応を行っています。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※4等)が行われているか	54.1%	13.5%	13.5%	18.9%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・園でペアレントトレーニングがあるとありがたいです。 ・家ではこうしてくださいと言われてたことなどはない。 ・声掛けのアドバイス、病院の情報を教えてくださいました。 ・特別なプログラムはないが、面談等で相談できるので、現状で充分良くしてもらっていると思います。 ・行われていると思う。 ・入園してから日が浅いのでわかりません。 	ペアレント・トレーニング等は取り入れていませんが、日常におけるクラス担任と保護者等間の「おたより帳」や面談、電話での相談により、保護者等に対する家族支援を行っています。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	91.9%	8.1%	0.0%	0.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳で教えてもらっている。 ・おたより帳でこまめに連絡が取りあえていると思います。 ・数日休んだ際、こまめにお電話くださり心強かったです。 ・おたより帳や電話で状況を確認できている。 ・一部の外れな回答をされる方がいます。 ・十分にされていると思う。 ・お忙しいだろうに教えてくださり助かってます。 	家庭との共通理解が図れるよう日々の連携を丁寧に行っています。十分な理解ができるよう、よりわかりやすい説明に取り組んでいます。
14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	91.9%	5.4%	0.0%	2.7%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・助言はこちらから聞かないと無いか。 ・面談・おたより帳・電話で支援して下さる。 ・適切にされていると思う。 ・入園してから日が浅いのでわかりません。 	定期的な面談や日々のやり取りを通じて、家庭での育児不安等に寄り添えるよう働きかけたいと考えています。	

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和5年3月17日

事業所名:君津郡市広域市町村圏事務組合 児童発達支援センター きみつ愛児園

保護者の方のご意見を踏まえ、運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に生かしていきます。

配布枚数 56枚、回答枚数 37枚、回答率 66.1%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への 説明等	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	43.3%	37.8%	13.5%	5.4%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者同士の交流があるといいと思います。 ・バス停が一緒の方しか知らない。 ・開催されてないので、行けてないです。 ・コロナの影響で中止になっているので、連携は無理だと思う。 ・感染症が落ち着いていたらぜひ開催してほしいです。今年度は開催できるといいですね♪ ・コロナ禍で難しくなっている。 ・保護者同士の交流の機会がない。(コロナの影響あり) ・コロナのため、あまりない状況です。 ・保護者同士での話せる機会がもう少しほしいです。 ・保護者同士の交流があまりないと思う。 ・私はあまり必要を感じてません。 ・入園してから日が浅いのでわかりません。 	今年度も新型コロナウイルス感染症予防の観点から、直接交流する機会を設けることができませんでした。次年度は可能な限り保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援してまいります。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	86.5%	0.0%	5.4%	8.1%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・すぐに連絡(電話)が来たりお手紙で連絡が来るのでとても分かりやすかったです。 ・いつもどの先生も親切に対応してください。 ・いつも丁寧な説明をしてくれるため、満足している。 ・入園してから日が浅いのでわかりません。 	引き続き、おたより帳や電話、面談などで、いつでも保護者等からの相談や申入れを受けた際に迅速かつ適切に対応していきます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	94.6%	5.4%	0.0%	0.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・一人の先生に伝えたことが他の先生にきちんと伝わっている。 ・電話やおたより帳で教えてくれる。 ・十分されていると思う。 	複数担任制による不都合が生じないよう、職員間の情報共有を徹底して行っています。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	73.0%	10.8%	8.1%	8.1%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・メール配信とかして欲しかったらいいと思う。 ・毎日行事予定と給食の献立の紙が配られる。 ・クラスだよりのものがあると嬉しいです。 ・療育の一部として行われている行事についても行事として毎月のお手紙に載せてほしい。連絡内容によってはメールを利用したら便利だと思う。 ・十分されていると思う。 	自己評価結果については、公式ホームページへ掲載するとともにご家庭へ配付いたします。 なお、令和5年度からメールでお知らせを配信するよう準備を進めています。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	94.6%	2.7%	2.7%	0.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・十分にされているのはわかるが、園での活動中の写真とかお友達の写真など、一枚ももらえないのは悲しい。 ・不安に思ったことはない。 ・適切であると思う。 	コロナ禍の影響もあり保護者参加の行事ができておらず、園の様子が伝わりにくくなっていることは申し訳なく感じております。今後も引き続き、個人情報の取扱いには十分注意していきます。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和5年3月17日

事業所名:君津郡市広域市町村圏事務組合 児童発達支援センター きみつ愛児園

保護者の方のご意見を踏まえ、運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に生かしていきます。

配布枚数 56枚、回答枚数 37枚、回答率 66.1%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。	91.9%	2.7%	2.7%	2.7%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症に対してとても甘い対応に思う。 ・プリントで配られた。 ・緊急時、感染症についてはお手紙でもらっているが、防犯については不明。 ・お手紙で説明があるので大丈夫です。 	安全対策マニュアルを策定し、子どもたちの安全確保に加え、万が一の危機状況から迅速かつ安全に避難できるようにしています。マニュアルは県や国を参考に現状に合わせ対応していきます。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	86.5%	5.4%	0.0%	5.4%	2.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・いつやっているのか知らない。 ・行事予定には書いてあるが、実際にしているところを見たことがないのでわからない。 ・避難訓練をする日がある。 ・月1回行事予定として書かれているが、それをやったり、訓練内容は報告がないのでわからない。 ・避難訓練の内容や様子を報告してほしい。 ・毎月？計画されて行っているので十分だと思う。 	毎月1回防災頭巾をかぶり、震災や火災を想定しての避難訓練を行っています。また通園バス乗車中の非常時に備え、バス避難訓練も実施しています。
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	91.9%	2.7%	2.7%	0.0%	2.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日不安を親子共感している。 ・行きたくないといったことは一度もなく、今日バスに乗る先生誰かなと朝からワクワクしています。 ・毎日、楽しみにしています。 ・とってもとっても楽しんで通ってます!!大好きです◎ ・行かない日は不機嫌なくらいです。 ・本人が楽しそうに登園しています。 ・先生方が大好きで会いたがる。 ・「行くよ!」と言うと自分からカバンを背おうので楽しみだと思う。 ・いつもニコニコとご機嫌で帰って来てくれます。 	より多くのお子さんが登園を楽しみにしてもらえるように、今後も支援内容を工夫しながら園の質の向上を目指していきます。
	23 事業所の支援に満足しているか	91.9%	5.4%	2.7%	0.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・個々に不安を持つ先生方が多い様に思います。 ・子どもにあったペースで支援していただき感謝しています。 ・大満足です!!通園していることに感謝しています!! ・いつもありがとうございます。 ・通えて本当に良かったです。日々感謝しています。 ・一部、本当に対応がわかっていない方がいて、児童の特性への不満を感じます。 ・子供自身に合わせてくれていると思う。 ・いつもありがとうございます。 	アンケート結果を踏まえ、不安なく園をご利用いただけるよう今後も支援内容の充実に向け、研修受講や情報共有など努力してまいります。

(注釈)

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をやるのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

※2「個別支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センターの児童発達支援管理責任者が作成します。

※3「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※4「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

児童発達支援事業における自己評価結果(公表)

公表:令和5年3月17日

事業所名:君津郡市広域市町村圏事務組合 児童発達支援センター きみつ愛児園

職員の意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	改善すべき点を踏まえた改善内容、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	88.9%	11.1%	0.0%	設備基準を満たしたスペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか。	66.7%	22.2%	11.1%	人員配置基準を遵守しています。適正な職員配置を今後も徹底します。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	83.3%	16.7%	0.0%	建物が古く設備も十分ではありませんが、子どもの状況に応じ、子どもたちが不安になったり、混乱したりすることがないように構造化を意識して、工夫しながら行っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	77.8%	22.2%	0.0%	清掃と消毒を毎日実施しています。
事業改善	5	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	77.8%	11.1%	11.1%	人事評価制度を実施し、目標設定、達成度の評価を行い、業務改善に取り組んでいます。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	72.2%	16.7%	11.1%	第三者による外部評価は行っていません。
	7	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	83.3%	11.1%	5.6%	療育専門職研修のほか、公務員としての研修も含め、研修の機会を増やしています。
適切な支援の提供	8	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか。	83.3%	5.6%	11.1%	保護者からの聞き取りとともに、子どもたちの日常生活からニーズを分析し、支援計画の作成に取り組んでいます。
	9	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	77.8%	11.1%	11.1%	ひまわり組以外では「ポーター早期教育プログラム」を使用しています。
	10	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	83.3%	5.6%	11.1%	「家族支援」「地域支援」の項目にも着目した支援計画の作成を目指しています。
	11	個別支援計画に沿った支援が行われているか。	88.8%	5.6%	5.6%	
	12	活動プログラムの立案及び内容をチームで行っているか。	83.3%	5.6%	11.1%	月に1回、各クラスの主任会議を行い、それを基に各クラスで活動内容を検討しています(ひまわり組を除く。)。実際のグループ活動では、その都度担当がチームで行っています。

児童発達支援事業における自己評価結果(公表)

公表:令和5年3月17日

事業所名:君津都市広域市町村圏事務組合 児童発達支援センター きみつ愛児園

職員の意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	改善すべき点を踏まえた改善内容、工夫している点など
	13	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	88.8%	5.6%	5.6%	個々の成長を踏まえたうえで、非固定化を考えています。また、他クラスとの合同活動(ひまわり組を除く。)を行うことで、活動内容のバリエーションを増やすよう取り組んでいます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて個別支援計画を作成しているか。	83.3%	5.6%	11.1%	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	88.9%	0.0%	11.1%	朝・夕の打合せのなかで、確認や振り返りを行い、情報共有しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	83.3%	5.6%	11.1%	朝・夕の打合せのなかで、確認や振り返りを行い、情報共有しています。
	17	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	83.3%	5.6%	11.1%	個々のケース記録を作成し、複数の職員が確認することで支援の質の向上につなげています。
	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか。	83.3%	5.6%	11.1%	定期的にも行っているが、保護者からの相談や療育職員からの現状についての悩みなどは随時受け付け、その都度対応するようにしています。
関係機関や保護者との連携	19	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	77.8%	11.1%	11.1%	
	20	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか。	88.8%	5.6%	5.6%	近隣4市の母子保健関係部門や基幹相談支援センターなどと連携し、支援を行っています。
	21	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか。	83.3%	11.1%	5.6%	関係機関と連携した支援を行っています。
	22	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか。	83.3%	11.1%	5.6%	子どもの主治医や協力医療機関等との連絡・連携に努めています。
	23	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	83.3%	5.6%	11.1%	該当児の保護者に情報共有について了承を得た上で行うようにしています。
	24	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	77.8%	11.1%	11.1%	該当児の保護者に情報共有について了承を得た上で行うようにしています。

児童発達支援事業における自己評価結果(公表)

公表:令和5年3月17日

事業所名:君津郡市広域市町村圏事務組合 児童発達支援センター きみつ愛児園

職員の意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。

	チェック項目	はい	いいえ	無回答	改善すべき点を踏まえた改善内容、工夫している点など
	25 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	55.6%	33.3%	11.1%	他の児童発達支援事業所等と連携しています。また、県や関係機関の研修も積極的に活用しています。
	26 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか。	88.8%	5.6%	5.6%	定期的に市内の公立保育園との交流を図っています。
	27 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	66.6%	16.7%	16.7%	所長職及び園長職が可能な限り参加しています。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	83.3%	5.6%	11.1%	おたより帳で伝えきれない場合は電話にて対応しています。なお、ひまわり組は親子通園のため日々対話しています。
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか。	66.6%	16.7%	16.7%	ペアレント・トレーニング等は取り入れていませんが、日常におけるクラス担任と保護者等間の「おたより帳」や面談、電話での相談を通して、保護者等に対する家族支援を行っています。
保護者への説明責任等	30 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	83.3%	5.6%	11.1%	入園時に、わかりやすく丁寧に説明しています。
	31 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか。	83.3%	5.6%	11.1%	定期的な面談の中で説明を行い、同意を得たうえで計画を作成しています。
	32 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	83.3%	5.6%	11.1%	日常におけるクラス担任と保護者等間の「おたより帳」や面談、電話での相談を通して、保護者等に対する家族支援を行っています。
	33 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	55.5%	27.8%	16.7%	保護者会を開催しているが、コロナ禍のため連携を深めることが困難な状況となっている。
	34 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	83.3%	5.6%	11.1%	
	35 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	77.7%	5.6%	16.7%	毎月定期的な情報発信を行うとともに不定期なお知らせも発信しています。

児童発達支援事業における自己評価結果(公表)

公表:令和5年3月17日

事業所名:君津都市広域市町村圏事務組合 児童発達支援センター きみつ愛児園

職員の意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	改善すべき点を踏まえた改善内容、工夫している点など
	36	個人情報の取扱いに十分注意しているか。	94.4%	0.0%	5.6%	規定に基づき、取り扱いに十分な注意をしています。
	37	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	83.3%	5.6%	11.1%	子どもに対しては、どうしたら伝わりやすくなるか、日々試行錯誤しながら取り組んでいます。また、保護者に対しては、正しい情報が分かりやすく伝達できるかを考慮して手紙等の配布物の作成にあたっています。
	38	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	44.4%	38.9%	16.7%	
非常時等の対応	39	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか。	94.4%	0.0%	5.6%	安全対策マニュアルを策定し、子どもたちの安全を確保し、万が一の危機状況から迅速かつ安全に避難できるよう努めております。
	40	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	震災や火災を想定しての避難訓練を月1回行うほか、通園バス乗車中の非常時に備え、バス避難訓練も実施しています。
	41	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	94.4%	0.0%	5.6%	入園前に必ず確認し、在園中もその都度確認をしています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100.0%	0.0%	0.0%	食物アレルギーがある場合は、必ず医師の診断書を提出していただきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	88.8%	5.6%	5.6%	ヒヤリハット事例を回覧し、情報共有しています。
	44	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	83.3%	5.6%	11.1%	園全体で研修会を実施し、知識の共有を図っています。
	45	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか。	83.3%	5.6%	11.1%	必要に応じた内容については、支援計画への記載や保護者への十分な説明を行った上で取り扱うことを徹底していきます。